

令和5年（2023年）第1回町田市議会定例会  
質 疑 通 告 書

まちだ市民クラブ（70分）

発言 順位	1	議席 番号	15	議員名	東 友美 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.4)	<p>(1)「物価高騰への対応」について</p> <p>①物価高騰のため市民の生活や市内事業者の経営が圧迫されているが、市民や市内事業者に対する市独自の支援について、これまでの取り組みと今後の考えは。</p> <p>②2022年6月の代表質疑の際には「物価高騰下においても市の計画通りに事業を確実に推進していく」という旨の答弁があったが、物価高騰は未だ改善の兆しが見られない。この状況を踏まえ、2023年度当初予算編成にあたりどのように考えたのか。</p> <p>(2)「少子化対策の考え方」について</p> <p>①「果敢に取り組む」とされている「子どもを産み育てたい人たちの希望が叶えられるようなまち」とは具体的にどのようなまちだと考えているか。</p> <p>(3)「高齢化に伴う社会問題への対応」について</p> <p>①高齢者の「地域ぐるみで見守り合い、支え合える体制を強化」についての具体的な考えは。</p> <p>(P.8～11)</p> <p>(4)「ここでの成長がカタチになるまち」について</p> <p>①「女性の地位向上や男性の育児支援」について、民間企業へ波及させるためにも市内での取り組みが重要と考えるが、市内での市の職員に対する取り組みは。</p> <p>②「(仮称)子どもにやさしいまち条例」について、条例制定の背景や目的、進捗状況および今後の進め方は。また、条例制定後の市政への子どもの参画について、どのように考えているか。</p>				
(P.6)					
(P.7)					
(P.8～11)					

発言 順位	1	議席 番号	15	議員名	東 友美 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.8～11)	<p>③「まちだ若者大作戦」とはどのようなものか。例としてイベント応援の取り組みとあるが、「子どもの参画を促し、子どもの意見を市政にいかしていく」ことにどう繋がるのか。</p> <p>④「(仮称)子ども・子育てサポート等複合施設」に、どのような機能を複合化するのか。また、民間サービスとのコラボレーションとはどのようなものを想定しているのか。</p> <p>⑤学校統廃合と同時に行われる「学童保育の統廃合」について、配置の考え方と具体的なスケジュールは。特に子どもの帰宅時における移動距離や時間が統廃合前より長くなることについて、安全確保に関する考えは。</p>				
(P.11～14)	<p>(5)「わたしの“ココチよさ”がかなうまち」について</p> <p>①「多摩都市モノレールの町田方面延伸」について、「中心市街地の活性化へのプロジェクト」や「モノレール沿線のまちづくり」等の取り組みを推進しているが、早期実現に向け市長のリーダーシップで、今後具体的にどのような取り組みを進めていくのか。</p> <p>②「モノレール沿線の3つのエリアのまちづくり」については、住民をはじめとした関係者の声を取り入れながら進めていくべきだが、各エリアでの今後の取り組み内容は。</p> <p>③「(仮称)国際工芸美術館の整備」について、資材等の高騰により工事予算が増額するが、その費用対効果についてはどのように考えているか。また、周辺住宅にのぼりが立てられる等、地域住民の理解が得られていないと感じるが、地元住民との協議について今後の考えは。</p>				

発言 順位	1	議席 番号	15	議員名	東 友美 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
<p>施政方針 (P. 11～14)</p> <p>(P. 14～17)</p>	<p>④「町田市バイオエネルギーセンター周辺施設整備基本計画」において、どのような施設を整備していく想定か。また、策定スケジュールは。</p> <p>⑤「(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ」について、パラスポーツを中心とした施設とする理由と目的は。また、地域の活性化にどのような効果があると考えているか。</p> <p>(6)「誰もがホッとできるまち」について</p> <p>①「町田市性の多様性の尊重に関する条例」や「町田市パートナーシップ宣誓制度」を創設することで市がどのように変わっていくと考えるか。また、これらを市民や事業者に対しどのように展開し、浸透させていくのか。</p> <p>②「まちだ福祉〇ごとサポートセンター」について、これまで行政とあまり繋がりのない市民を地域福祉コーディネーターが支援していくとのことだが、どのような方法で支援に結びつけていくのか。また、高齢者支援センター、障がい者支援センターとの役割の違いおよび連携は。</p> <p>③「小山田エリアの交流回遊拠点施設の基本構想」について、検討状況と今後の進め方は。</p> <p>④防災分野におけるDX推進について、災害時の市民への情報提供、また、防災意識を高めるための取り組みはどうか。</p>				

発言 順位	1	議席 番号	15	議員名	東 友美 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
第7号 予算書 (P.10)	<p>(1)「都市計画税」について</p> <p>①令和5年1月の総務省自治税務局事務連絡には「都市計画税は本税の目的税としての性格に鑑み、都市計画税収の都市計画事業費への充当について明示することにより、その用途を明確にすること」と記載されている。2023年度、増収が見込まれる本税の用途は何か。また、都市計画施設整備のための立地適正化計画策定の進捗状況は。</p>				

発言 順位	2	議席 番号	4	議員名	笹倉みどり (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第7号	歳出	1.野津田公園 スポーツの 森整備事業 (予算概要 説明書 P.53)	<p>(1) パークセンターゾーン(スケートパーク)の基本設計の目的と内容について問う。</p> <p>(2) 調整池をスケートパークの計画地とした理由は。</p> <p>(3) 調整池は湿性植物園として貴重な水辺と認識しているが、生物多様性への影響は考えているのか。</p>		

## 公明党（55分）

発言 順位	3	議席 番号	17	議員名	おんじょう由久 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 6)	(1) 子どもを産み育てたい人たちの希望が叶えられるようなまちづくりに取り組むとのことだが、多くの方に「まちだで子どもを産み育てる」ことを選んでいただき、長く住み続けていただくために、どのようなことに取り組んでいく考えか。				
(P. 6)	(2) 高齢化の進展に対して地域ぐるみで支え合える体制を強化していくとのことだが、高齢者が地域と関わりを持ち、地域で一体となって高齢者を支えていくために、どのような取り組みを強化し、進めていく考えか。				
(P. 10)	(3) 学校が地域活動の拠点としてより利用しやすくなることを目指していくとのことだが、学校や中学校給食センターが防災機能をはじめ地域活動の拠点となり、人と地域が共に成長していく施設となるために、どのように取り組んでいく考えか。				
(P. 12)	(4) 「大規模店舗等の更新や土地の高度利用など、駅周辺の開発を進め、魅力ある駅前空間づくりに取り組み、プロジェクト推進にあたって市の組織体制を強化する」とのことだが、中心市街地のまちづくりの考え方は。				
(P. 13)	(5) 「町田市バイオエネルギーセンター周辺施設整備基本計画」を策定するとのことだが、安全安心なココチよいまちにするために「熱回収施設等の周辺施設整備基本構想」を受けてどのような考えで策定するのか。				
(P. 14)	(6) 「(仮称) 町田木曾山崎パラアリーナ」は、誰もが利用できるユニバーサルな施設とすべきだが、どのような施設にしていく予定か。また、整備によって期待される効果はどのようなものか。				

発言 順位	3	議席 番号	17	議員名	おんじょう由久 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.14)	(7)「町田市性の多様性の尊重に関する条例」や「(仮称)町田市障がい者差別解消条例」制定において、どのように当事者の声をくみ上げていくのか。また、共生社会の実現へ向けて、どのように取り組んでいく考えか。				
(P.15)	(8)市内に順次「地域福祉コーディネーター」を配置していくとのことだが、地域に根差した相談窓口としていくために、どのようにこの相談支援体制を展開していく考えか。				
(P.16)	(9)「首都直下地震等による東京の被害想定」を踏まえ、どのように町田市地域防災計画に反映していくのか。また、災害時の行動に関する考え方をどのように浸透させていくのか。				
(P.20)	(10)誰もが豊かさを実感できるデジタル社会を実現していくために、どのように専門性を確保し、セキュリティを構築していく考えか。				

発言 順位	4	議席 番号	18	議員名	松葉ひろみ (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第7号	歳出	1. 出産・子育て 応援事業 (予算概要 説明書 P.32)	(1)自治体の創意工夫により「伴走型相談支援の充実」を実施することになるが、生きた伴走型相談支援に対応するための工夫と体制は。		

# 自由民主党（50分）

発言 順位	5	議席 番号	36	議員名	佐藤伸一郎 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.4)	<p>(1) 2023年度の市政運営の視点について</p> <p>①「ゼロカーボンシティまちだ」について</p> <p>「ゼロカーボンシティまちだ」の宣言後、どのような姿勢で温室効果ガスの排出削減に取り組んでいるのか、市長の考えは。あわせて、これまでどのような取り組みを進めてきたのか。また、今後どのような取り組みで目標を達成させていくのか。</p>				
(P.5)	<p>②子育て家庭への支援について</p> <p>妊娠期から子育て期に妊婦や子育て家庭に寄り添う支援の必要性に対する市長の考えは。</p>				
(P.8)	<p>(2) ここでの成長がカタチになるまちをつくる取り組みについて</p> <p>①「(仮称)子どもにやさしいまち条例」についてどのような考え方をもちて制定していくのか。また、検討段階でどのような過程を踏んでいく予定か。</p>				
(P.10)	<p>②子どもの安全について</p> <p>新たな学校づくりを進める上で、学校の登下校や学童の通所時の子どもの安全対策に関する考え方は。</p>				
(P.12)	<p>(3) わたしの“ココチよさ”がかなうまちをつくる取り組みについて</p> <p>①芹ヶ谷公園について</p> <p>芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアムがオープンすると、訪れた人たちはどんな公園の過ごし方ができるのか。また、今後の整備によってどのように公園が変わっていくのか。</p>				

発言 順位	5	議席 番号	3 6	議員名	佐藤伸一郎 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 13)	② 峠谷地区と旧埋立地の安全対策について 最終処分場の峠谷地区と旧埋立地の公園整備にあたり、安全対策をどのように行っていくのか。				
(P. 14)	③ 「(仮称) 町田木曾山崎パラアリーナ」の整備について 新たな体育館をパラアリーナとした背景や市長の考えは。				
(P. 14)	(4) 誰もがホッとできるまちをつくる取り組みについて ① 町田市パートナーシップ宣誓制度について 「町田市性の多様性の尊重に関する条例」において位置付けるパートナーシップ宣誓制度の導入の意義は。				
(P. 19)	(5) みんなの“なりたい”がかなうまちをつくる取り組みについて ① 「地域かがやき作戦本部」について 「地域かがやき作戦本部」を立ち上げた市長の思いは。また、「地域かがやき作戦本部」における現在の推進体制や今後の展開は。				
(P. 21)	② 「(仮称) 子ども・子育てサポート等複合施設」について どのような考え方をもって整備を検討しているか。				

## 選ばれる町田をつくる会（50分）

発言 順位	6	議席 番号	7	議員名	木目田英男 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
第7号 予算概要説明書 (P. 7~9)	<p>(1) 2023年度予算は、どのような考え方を持って編成されたのか。あわせて、町田市5ヵ年計画22-26について、2023年度予算にどのように反映させたのか。また、公共施設再編等に向け、健全な財政運営を図るための中長期的な考え方は。</p>				
施政方針 (P. 4)	<p>(1) 中小企業者等への経済的支援について 物価高騰に対して、市は中小企業者、事業者にどのように支援してきたのか。</p>				
(P. 6)	<p>(2) 高齢者施策について 超高齢社会に対応していくための町田市の課題と、その課題に対する高齢者施策の考え方及び方向性は。</p>				
(P. 10)	<p>(3) 「まちだの新たな学校づくり」について 改めて事業の意義は。</p>				
(P. 11)	<p>(4) 中学校給食センターの整備について 民間事業者からの提案を踏まえて、中学校給食センターはどのような機能を有する「食の健康づくり拠点」となるのか、整備イメージは。また、今後の整備スケジュールは。</p>				
(P. 11)	<p>(5) 多摩都市モノレール沿線地域のまちづくりについて 「まちの構造や機能を再設定するプロジェクト」の3つのエリアの整備は、それぞれどのようなまちづくりを進めていくのか。</p>				
(P. 13)	<p>(6) 鶴川駅周辺のまちづくりについて 再整備により、鶴川駅周辺はどのように生まれ変わるのか。</p>				

発言 順位	6	議席 番号	7	議員名	木目田英男 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.13)	(7) 町田市バイオエネルギーセンター周辺について 最終処分場峠谷地区と旧埋立地は、基本計画をどのようなプロセスで策定していくのか。あわせて、忠生スポーツ公園の整備による町田市バイオエネルギーセンター周辺の魅力向上について、市長の考えは。				
(P.18)	(8) 行政経営の方向性について 経営品質の向上に関する市長の考えは。				
(P.20)	(9) デジタル化の推進について 2023年度に、行政手続きのオンライン化のほかに注力する取り組みは。				
(P.21)	(10) 公共施設再編について 「まちだの新たな学校づくり」に基づき、直近で予定している小学校の統合及び単独建替えについて、財政運営の観点から事業を支えていく方策は。				

発言 順位	7	議席 番号	8	議員名	渡辺 巖太郎 (個人質疑)
議案番号	要 旨				
第14号	(1) 町田市性の多様性の尊重に関する条例について伺います。 ①市民意見募集について問う。 ②条例で求める市民、事業者、教育に携わる者の役割等について問う。 ③制度導入の意義は。				

## 日本共産党（45分）

発言 順位	8	議席 番号	33	議員名	細野龍子 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.3)	(1) 5月から新型コロナの分類を「5類感染症」とする方針を決定したが、市民のいのちと暮らしを守るうえで、これまでの教訓を活かし、町田市の果たす役割について問う。				
(P.4)	(2) 光熱費や食料品といった生活必需品の物価高騰が、市民の暮らしや営業にもたらす影響について、市長の見解を問う。また、困っている方々に対して、どのような支援を行うのか。				
(P.8)	(3) 「(仮称)子どもにやさしいまち条例」について、策定までの間、当事者の子どもの声をどのように反映していくのか。また、困りごとやSOSを受け止める子どもオンブズパーソンの設置について、市長の見解を問う。				
(P.9)	(4) 児童相談所が町田市に設置される素案が示されたが、設置の内容と方向性について見解を問う				
(P.10)	(5) 「まちだの新たな学校づくり」による学校の統廃合は、学校規模を拡大し、通学区域を広域化する。子どもたちへの行き届いた教育や安心安全な生活を保障することが困難になると考えるが、見解を問う。				
(P.12)	(6) モノレールの起終点となる町田駅周辺全体の計画の内容、および費用予測について問う。				
(P.12)	(7) 市民の理解や合意のないまますすめられる芹ヶ谷公園 “芸術の杜”パークミュージアム構想について ①「町田の公園といえば芹ヶ谷公園」と言われるような公園になると考えるか、見解を問う。 ②整備費、管理運営費の総額はいくらになるのか。				

発言 順位	8	議席 番号	3 3	議員名	細 野 龍 子 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 16)	(8) 「住民の生命・身体及び財産を災害から保護する」公助の役割の今後の課題について、見解を問う。				
(P. 20)	(9) 「町田市デジタル化総合戦略2022」において、「人手のかかるサービスデザイン」とはなにか。人手の必要なサービスに職員を増員し、だれもが豊かさを実感できる社会にすべきだがどうか。				
(P. 21)	(10) 公共施設の再編にあたっては、市民や地域との話し合いを踏まえとあるが、これまで市民や地域の声を活かした計画になっているのか、見解を問う。				

発言 順位	9	議席 番号	2 1	議員名	田 中 美 穂 (個人質疑)
議案番号	要 旨				
第20号	(1) 条例改正により、保険税収入がいくら増え、被保険者への影響はどうなるのか。				
	(2) 光熱水費・物価高騰など生活にかかる出費が増えている被保険者の生活状況についてどのように把握し、値上げの影響をどのように考えているか。				
	(3) 出産育児一時金の増額について、財源の考え方を問う。				

## 無所属（40分）

発言 順位	10	議席 番号	16	議員名	松岡みゆき (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.6)	(1) 高齢化の進展によって老老介護や8050問題などが社会問題化している。どのように対応しているのか。				
(P.7)	(2) 市の責務として積極的に歳入を確保し、未来を見据えた的確な選択と投資を実行する必要があるとしているが、どのような考えか。				
(P.16)	(3) 災害における備えとして、屋外用テントを活用し、アウトドアと防災を融合した宿泊体験型の訓練も行うとあるが、内容は。				
(P.17)	(4) 2023年度は、市内の避難施設ごとの避難者数を再推計し、町田市地域防災計画を修正するとあるが、どのように進めていくのか。				
(P.18)	(5) 保健所機能の維持に向けた組織的な応援体制の構築やデジタル化など、関係機関と連携を図り対応してきたとあるが、内容は。				
(P.19)	(6) 「地域かがやき作戦本部」を立ち上げ、町内会・自治会の担い手不足などの困りごとの相談を受け付け、課題解決の後押しをしているとあるが、どのような施策か。				
(P.20)	(7) 市のデジタル化の取り組みについては、2022年度に、「Tokyo区市町村DX賞」や「マニフェスト大賞コミュニケーション戦略賞・優秀賞」を受賞するなど、各方面から高い評価をいただいたとあるが、取り組んできた内容は。				

発言 順位	1 1	議席 番号	2 7	議員名	新井よしなお (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第 7 号	歳出	1. 地域交通推 進事業 (予算概要 説明書 P. 69)	<p>(1) 予算概要説明書には「地域やバス事業者と協働した地域コミュニティバス等の運行や新たな地域交通の導入に向けた検討、バス事業者と連携したバス待ち環境の改善に取り組みます」との記載があるが、玉ちゃんバス南ルートに関する新たな取組や改善はどのようなになっているか。</p> <p>(2) 利用する地域の市民の声をどのように聞き、反映し、今後活かしていくのか。</p>		

**諸派（20分）** ※他の諸派議員（おぜき重太郎議員、矢口まゆ議員及び中川幸太郎議員）より譲り受けた15分含む

発言 順位	12	議席 番号	32	議員名	熊沢あやり (個人質疑)
議案番号	要 旨				
第7号	(1) 令和5年度の予算編成の特徴は。				